

公益社団法人フードバンクかながわ 2021 年度 事業 報告

(1) 基本方針

個人や団体・企業から消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食料の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者等に非営利団体を通じて適切に配るフードバンクシステムの確立をめざします。

地域の「たすけあい」「支え合い」「分かち合い」、相互扶助の社会づくりをめざすとともに、社会の食品ロス削減および社会福祉の増進に貢献します。

◆上記の基本方針に基づき、下記のとおり各事業を推進しました

(2) 食料の収集・配布を通じた、生活困窮者等への支援事業

- ①生活困窮者等、食の支援を必要とする方々への支援活動を実施している非営利団体・施設・行政等へ収集食品の無償提供を行う団体を拡大します。

◆食支援を行う団体の拡大をすすめ新たに57団体と合意書を締結しました。

- ②地域フードバンク等の立ち上げ支援をすすめます。

◆秦野市に新規フードバンク設立にむけ、秦野市、秦野社協、中栄信金と打合せを行いました。

- ③支援活動団体や行政機関、社会福祉協議会のネットワークの構築を図ります。

◆支援団体、行政・社協、企業等へ参加呼びかけをし、情報交換連絡会を11月と2月にオンラインにて開催し、83団体、111名の参加がありました。

(3) 食品ロスの削減、フードバンク等に係る調査研究・啓発・政策提言を目的とする事業

- ①余剰食品等を寄贈いただく企業等の拡大をすすめます。

◆新たに64団体（社）から食品寄贈を受けました。

- ②フードドライブの回収拠点を拡大します。

◆新たに、無印良品38店舗、そうてつローゼン17店舗等110カ所が加わり、回収拠点は299カ所（内常設120）となりました。また、前記以外に神奈川県呼びかけで、40組織で社内フードドライブが実施されました。

- ③フードバンクに関わる政策研究をまとめ、会員（団体）を通じて政策要望等を行います。

◆政策研究会を設置し、ゲストスピーカーを招いての学習等を行いフードバンク活動に関わる政策研究会報告書を作成・配布しました。

- ④フードバンクかながわにおける取扱品の範囲拡大（農産物等）の検討及びトライアルを行います。

◆菓子パン等の取扱いにむけ、山崎製パンと打合せを行いました。また、休眠預金活用の助成（1260万円）を受け、冷凍食品取扱の準備をすすめました。

- ⑤食品ロスの削減にむけ、家庭での食べ残しや過剰除去等を減らすための啓発、学習活動をすすめます。

◆小学生高学年をターゲットに副読本「食品のひみつ」と併せて、教職員用の指導要領の作成をすすめました。また、昨年に続き、コースターデザインコンテストを行い、優秀作品3名のデザインを用いコースターを作成しました。

- ⑥会員団体内部でのフードバンク活動の認知度アップを図ります。

◆会員団体の広報誌や部内報等でフードバンク活動の紹介、また、フードドライブ、米一合運動（プロジェクト）、ボランティア、体験研修等への参加・協力呼びかけを行いました。

(4) 地域社会における市民の相互扶助を増進することを目的とする事業

- ①食の支援を必要としている方々への支援活動（非営利団体等）がさらに広がるよう神奈川県民にむけ、フードバンクを活用した実践事例等の情報提供を行います。

◆毎月、フードバンクかながわ通信を発行し、会員団体や登録団体、また、ホームページやfacebook（63回発信）を通じて、情報提供を行いました。

②支援活動を実施している市民団体等の交流の場を設けます。

◆支援団体、行政・社協、企業等へ参加呼びかけをし、情報交換連絡会を11月と2月にオンラインにて開催し、83団体、111名の参加ありました。（重掲）

③その他

- ・体験研修及び学習会 開催数 70回 参加人数 1,353名
- ・ボランティア参加者数 972名（体験研修を除く）

(5) 災害等の被災者に対する食料・生活物資等の支援事業

①神奈川県内の自治体と防災協定等を締結している団体会員（県生協連等）との連携を図ります。

(6) 勤労意欲ある生活困窮者等の就労支援を目的とする事業

①横浜市就労準備支援事業の対象者の受け入れをすすめます。

◆3名の受入を行いました。

(7) 上記の事業を推進するための財政基盤を強化します。

①賛助会員の拡大と併せて、募金（寄付金）等の拡充を図ります。

◆下記のとおり、計画を大幅に上回る寄付金等が寄せられました。また、

(8) その他

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中、多くの事業者、行政機関、団体、個人の皆様の支援・協力もうけながら、「もったいない」を、「分かち合い」～「ありがとう」へをモットーに食品ロス削減及び食支援活動を積極的にすすめ、計画を超過達成することができました。

参考資料

2021年度事業報告

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度計画	2021年度実績
食品寄贈事業者数	31社	81社	155社	180社	219社
寄贈量（kg）	34,806 kg	59,000 kg	166,611 kg	145,000 kg	210,773 kg
防災備蓄品等（上記の内）	14団体	50団体	86団体	115団体	124団体
寄贈量（kg）	7,113 kg	21,654 kg	43,562 kg	40,000 kg	55,291 kg
フードドライブ回収拠点数	63+イベント	140	160	180	299
寄贈量（kg）	4,475 kg	15,963 kg	43,839 kg	40,000 kg	76,401 kg
合計寄贈量（kg）	46,394 kg	96,968 kg	210,449 kg	185,000 kg	287,174 kg
中継拠点（受渡場所）数	6	9	9	9	9
食品受取団体数					
〃 【行政・社協関係】	36	44	53	55	58
〃 【福祉施設等】	4	8	15	15	19
〃 【地域FB】	10	12	18	15	20
〃 【市民団体他】	43	93	128	150	184
食品受取団体数合計	93	157	214	235	281
合計配布（出庫）量（kg）	39,781 kg	91,905 kg	194,176 kg	180,000 kg	270,261 kg
賛助会員数（団体・個人）	39団体 105名	113団体 205名	167団体 251名	180団体 270名	204団体 291名
賛助会費（団体+個人）	2,311,000円	5,353,000円	5,981,000円	6,800,000円	6,393,000円
募金（寄付金）	6,027,416円	5,579,676円	24,753,016円	10,000,000円	18,526,278円